

一般社団法人日本肝胆膵外科学会
平成 23年度(2011年)事業報告書

1：肝胆膵の外科に関する学術集会の開催

第 23 回(2011 年度)日本肝胆膵外科学会・学術集会

青木達哉当番会長

テーマ：高度技能の習得と継承

会期：2011 年 6 月 8 日(水)～10 日(金)

会場：京王プラザホテル

1258 題の演題(指定演題も含む)が集まった。

2：機関誌の発行

本学会英文機関誌 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences (JHBPS)を発行し、本学会全員に郵送した。

18 卷 3 号	2011 年 5 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
18 卷 4 号	2011 年 7 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
18 卷 5 号	2011 年 9 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
19 卷 1 号	2011 年 11 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
19 卷 2 号	2012 年 1 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
19 卷 3 号	2012 年 3 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)

Impact Factor 1.963 (2011 年 6 月時点)

3：高度技能専門医認定に関する事業

2011 年 6 月

高度技能専門医最終判定

16 名の申請中、12 名を認定とし、4 名を非認定とした。

指導医資格認定小委員会

64 名の申請中、58 名を認定とし、6 名を非認定とした。

修練施設認定小委員会

A 施設に 6 施設、B 施設に 19 施設から申請があった。ただし、B 施設に申請した 19 施設のうち 1 施設が指導医異動のため申請取り下げとなった。審査の結果、A 施設として 6 施設、B 施設として 14 施設を認定とした。

4：本学会運営と活動

<会員数等>

1. 会員数

平成23年3月31日現在 2,990名

平成23年4月1日以降 平成24年3月31日まで

新入会 469名

退会 166名

本人申出 50名

逝去 5名

強制退会 111名

休会 19名

復会 2名

平成24年3月31日現在 3,276名

内訳 名誉理事長 1名

名誉会員 31名

特別会員 73名

評議員 1,209名

正会員 1,962名

2. 物故者（H23.4.1～H24.3.31に届出があったもの）50音順

上田(うえだ) 政和(まさかず) (評議員)

安井(やすい) 智(ち)明(あき) (評議員)

篠崎(しのざき) 卓(たく)雄(お) (評議員)

内山(うちやま) 哲之(てつゆき) (評議員)

飯田(いいだ) 太(ふとし) (特別会員)

出月(いでづき) 康夫(やすお) (特別会員)

3. 新評議員の認定：120名

4. 各賞授与と名誉会員・特別会員

=学会賞=

1位 加藤 宏之 先生（三重大学 肝胆膵移植外科）

“Development of nonalcoholic fatty liver disease (NAFLD) and nonalcoholic steatohepatitis (NASH) after pancreaticoduodenectomy: proposal of a postoperative

NAFLD scoring system”

Vol.17: Pages296–304

2位 中西 喜嗣 先生

(投稿時：北海道大学大学院医学研究科腫瘍外科学分野／現：国立函館病院 外科)

“Impact of residual in situ carcinoma on postoperative survival in 125 patients with extrahepatic bile duct carcinoma”

Vol.17:Pages166–173

学会賞 1位の加藤 宏先生には、副賞として高田賞が授与される。

＝理事長賞＝

浅井 浩司 先生 (東邦大学 第3外科)

急性胆嚢炎症例における胆汁内細菌と結石分析の解析

－ガイドラインは胆汁内細菌陽性を反映しうるか－

川原 敏靖 先生

(University of Alberta, Hepatobiliary Pancreatic and Transplant Surgery)

アルバータ大学における膵島移植後門脈圧の変化と門脈血栓、およびその関連因子の検討

那須 裕也 先生

(北海道大学 腫瘍外科)

肝門浸潤進行胆嚢癌の外科治療－肝門部胆管癌との比較－

村田 泰洋 先生

(三重大学医学部 肝胆膵・移植外科)

局所進行膵癌に対する gemcitabine 併用化学放射線療法の効果と予後

－組織中 hENT1 の発現は strong prognostic factor となり得る－

吉田 龍一 先生

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器・腫瘍外科学分野肝胆膵・移植外科)

生体肝移植周術期栄養療法に関する探索的臨床研究

＝名誉会員推戴者＝

跡見 裕先生

二村 雄次先生

竜 崇正先生

＝特別会員推戴者＝

沖永 功太先生

門脇 淳先生

清水 武昭先生

5. 役員の選任・退任

＝2011年6月9日社員総会終了後 役員の変更＝

退任理事3名（高崎 健先生、近藤 哲先生、島田光生先生）

退任監事1名（兼松隆之先生）

新任理事4名

1. 大坪毅人 先生（聖マリアンナ医科大学消化器・一般外科）

2. 猪股裕紀洋 先生（熊本大学医学部小児外科・移植外科）

3. 鈴木康之 先生（香川大学医学部消化器外科）

4. 藤元治朗 先生（兵庫医科大学外科）

新任監事1名

1. 平田公一 先生（札幌医科大学第一外科）

6. その他

a) 一般社団法人化の報告

2011年4月1日から、日本肝胆膵外科学会（以下、本学会）は「一般社団法人日本肝胆膵外科学会」となった。

b) 専門医の名称について

2010年8月21日理事会・評議員会、本学会専門医の名称案3つ「高度技能医」「高度技能専門医」「肝胆膵外科専門医」のうちどの名称を取るかは理事長に一任することが認められた。その後、マスコミや日本内視鏡外科学会からの意見を聞いて検討してきた。高度技能医制度委員会および本学会理事会を通し、本学会理事長として「高度技能専門医」を選択した。

5：平成23年度中開催理事会・社員総会について

＝理事会＝

日時：平成23年6月8日（水）11：00～13：30分

場所：京王プラザホテル 4F 「なつめ」

＝社員総会＝

日時：平成23年6月9日（木）17：45～19：15

場所：京王プラザホテル 5F 「エミネンス」

=高度技能専門医認証式=

日時：平成23年6月9日（木）19：15～19：45

場所：京王プラザホテル 5F「エミネンス」